

マーケットレポート

英国議会在EU(欧州連合)離脱期限の延長案を採択

～3月29日の合意なきEU離脱は回避される見通し～

英国の議会下院は3月14日、EU離脱期限（3月29日）の延長案を賛成413票、反対202票の大差で可決しました。離脱期限の延長は概ね市場予想に沿ったものであったため、特段サプライズはありませんでした。

◆金融市場の反応はまちまちも、総じて落ち着いた反応

14日の海外市場では、英ポンド（対米ドル）はEU離脱期限の延長案が可決されたものの、既に離脱期限の延長を織り込み、大きく買い戻しが進んでいたことから、いったん売りが優勢となりました。また、英国株式市場ではFTSE100指数が4日続伸し、英国債券市場では英国10年国債利回りが上昇しました。

市場では既にEU離脱期限の延長が有力視されており、十分に織り込まれていたことから落ち着いた反応になったと考えられます。

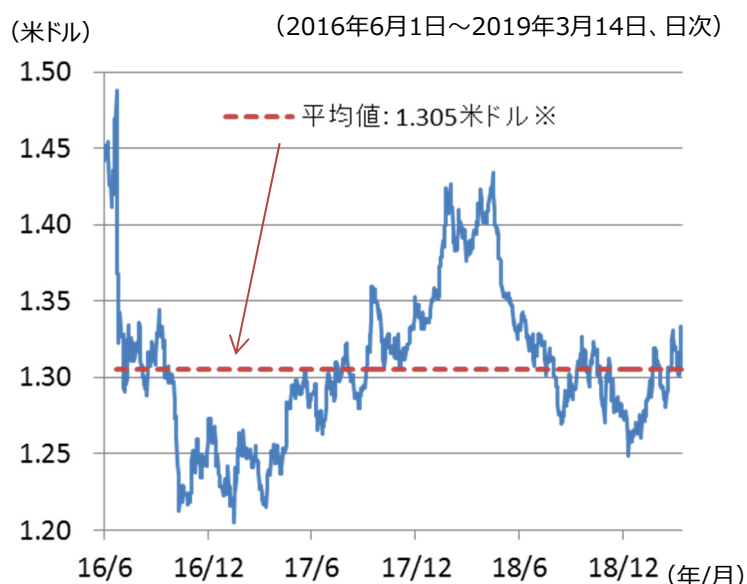
◆今後の見通し

3月20日までに離脱協定案で合意ができれば、6月末までとなる短期の離脱期限の延長をEUに要請することになります。一方、離脱協定案で合意ができなければ、長期の離脱期限の延期をEU側に要請する見込みです。EUのトウスク大統領は「長期間の離脱期限の延期を受け入れるよう27カ国に要請する」と表明しています。3月21～22日のEU首脳会議では、英国を除く27カ国の全会一致で離脱期限の延期を受け入れるとみられ、3月29日の合意なきEU離脱は回避される公算が高くなりました。

今後もEU離脱問題を巡るヘッドラインは継続するものの、目先はEU離脱問題に対する市場の注目度は低下すると考えられます。当面は、世界経済のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）や米中通商協議の趨勢が市場の焦点となりそうです。

英ポンド（対米ドル）為替レートの推移

目先の合意なきEU離脱回避を織り込む



海外金融市場の動向

海外金融市場		3月14日 終値	前日比	
			変化幅	騰落率(%)
株式	NYダウ(米)(米ドル)	25,709.94	7.05	0.03
	S&P500(米)	2,808.48	▲ 2.44	▲ 0.09
	FTSE100(英)	7,185.43	26.24	0.37
	DAX(ドイツ)	11,587.47	15.06	0.13
債券	米国10年国債利回り	2.63%	0.01	-
	英国10年国債利回り	1.22%	0.03	-
	ドイツ10年国債利回り	0.09%	0.02	-
為替※	米ドル/円(円)	111.70	0.53	0.48
	ユーロ/円(円)	126.27	0.35	0.28
	英ポンド/円(円)	147.90	▲ 0.37	▲ 0.25
	英ポンド/米ドル(米ドル)	1.3242	▲ 0.0096	▲ 0.72
商品	WTI原油先物(米ドル)	58.61	0.35	0.60
	金先物(米ドル)	1,295.10	▲ 14.20	▲ 1.08

※米国市場の終値

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。